

研究課題名	数理モデルを用いた慢性骨髄性白血病（CML）の病態解析
研究の意義・目的	CML 患者の既存診療情報データを利用して、チロシンキナーゼ阻害薬の効果を数理モデル解析を用いて検討し、今後のより優れた治療マネージメント法の確立を目的とします。
研究を行う期間期間	倫理委員会承認後～2024年3月
研究協力をお願いしたい方(対象者)	2007年7月以降で、大阪市立大学医学部附属病院の血液内科で、CMLと診断され、治療された方が対象となります。
協力をお願いしたい内容 と研究に使わせていただく 試料・情報等の項目	診療の過程で得られた下記項目を本研究に使用させてください。 診療情報等：【病歴、診断名、年齢、性別、検査データ（血中 bcr-abl mRNA 値など）、 骨髄検査、画像検査結果、治療内容、再発・死亡などのアウトカム】
試料・情報の 他機関への提供	特定の個人を識別できない形で、共同研究機関である東京大学大学院新領域創成科学研究科に頂いた情報の一部（数理モデル解析に必要な検査データと病歴）を提供します。
この研究を行っている 共同研究機関	東京大学大学院新領域創成科学研究科 メディカル情報生命専攻メディカル数理モデリング講座 波江野 洋
試料・情報を 管理する責任者	大阪市立大学大学院医学研究科 血液腫瘍制御学 研究責任者 康 秀男
本研究の利益相反	本研究に関連する、慢性骨髄性白血病治療薬であるチロシンキナーゼ阻害薬の販売企業との関係については以下の通りです。 研究分担医師である中前博久はブリストル・マイヤーズ スクイブ株式会社より受託研究費を、同じく研究分担医師である中嶋康博はノバルティスファーマ株式会社より治験費用を受領しております。また、血液腫瘍制御学教室では大塚製薬株式会社より奨励寄付金を受領しております。 利益相反の状況については大阪市立大学利益相反マネジメント委員会に報告し、その指示を受けて適切に管理します。
研究に協力を したくない場合場合	下記に連絡することでいつでも本研究への協力を拒否することができます。また、研究への協力を断っても、診療に関する不利益等を受けることはありません。
連絡先	大阪市立大学大学院医学研究科 血液腫瘍制御学 (担当者氏名) 康 秀男 電話番号：(06) 6645-3881 FAX：(06) 6645-3880